2013. 10.17
vol.27

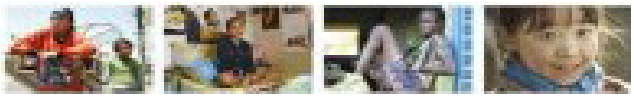
シネマ・ド・りぶらの

コラム・ド・シネマ

映画を読む

次回（第 28 回）上映会のご案内

それでも生きる子供たちへ

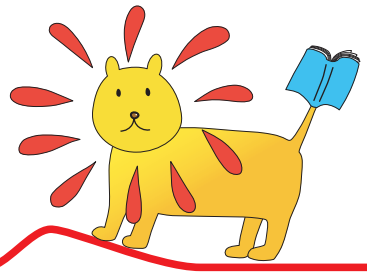


“世界中の子供たちの窮状を救うため”という、イタリアの女優マリア・グラツィア・クチノッタの呼びかけに、ユニセフと国連世界食糧計画が賛同し、７ヵ国から７組８人の映画監督が参加。それぞれの国の子供たちの過酷な現実を、独自の視点で描き出したオムニバス・ドラマ。

『タンザ』
　監督：メディ・カレフ
『ブルー・ジプシー』
　監督：エミール・クストリッツァ
『アメリカのイエスの子ら』
　監督：スパイク・リー
『ビルーとジョアン』
　監督：カティア・ルンド
『ジョナサン』
　監督：ジョーダン・スコット
　　リドリー・スコット
『チロ』
　監督：ステファノ・ヴィネルッソ
『桑桑（ソンソン）と小猫（シャオマオ）』
　監督：ジョン・ウー

原題　ALL THE INVISIBLE CHILDREN
　　LES ENFANTS INVISIBLES
上映時間　130 分
製作国　イタリア／フランス
制作年　2005 年
＜ http://asa10.eiga.com ＞

★日　時　**12 月 19 日（木）**
① **10:30 ～**　開場：10:00
② **14:00 ～**　開場：13:30
★場　所　りぶらホール
★定　員　各回 280 人（全席自由）
★主　催　岡崎市立中央図書館
　　りぶらサポータークラブ



りぶらいおん©LSC

映画を読む
『ローマの休日』

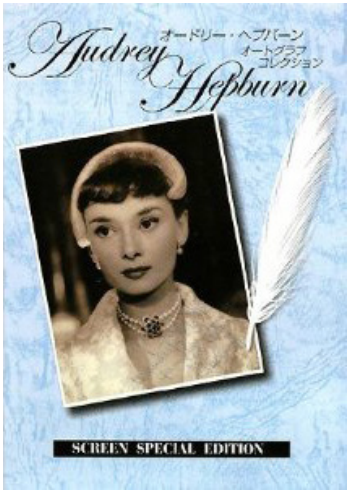
オードリー・ヘップバーン	『オードリーリアルストーリー	アレグザンダー・ウォーカー	アルファベータ	778.253
	『オードリー・ヘプバーン プリンセス・オブ・ハリウッド』		近代映画社	778.253
	『オードリー・ヘプバーン オートグラフ・コレクション』	SCREEN 編集部編集	近代映画社	778.253
	『オードリー・ヘプバーン』98 の真実	清藤 秀人	近代映画社	778.253
	『オードリー・ヘプバーン』私のスタイル	ステファニア・リッチ	朝日新聞社	778.253
	『オードリー・ヘプバーンコレクション』		近代映画社	778.253
	『アルバムオードリー・ヘプバーン』	クラウス・J. ゼンバッハ	講談社	778.253
	『オードリー・ヘプバーン フォト・ドキュメント』	ボブ・ウィロビー	朝日新聞社	778.253
	『オードリー・ヘプバーン 華麗なるパラマウント映画時代』	トニー・ヌールマンド	東京書籍	778.253
	『オードリー・ヘプバーン』上・下	バリー・パリス	集英社	778.253
	『スクリーンの妖精オードリー・ヘプバーン』	ジェリー・バーミリー	シンコー・ミュージック	778.253
	『永遠のオードリー・ヘプバーン おしゃれと映画と愛と』		集英社	778
	『オードリーに学ぶおしゃれ練習帳 永遠のファッション・アイコン』	清藤 秀人	近代映画社	778.253
	『エレガントな女性になる方法 オードリー・ヘップバーンの秘密』	メリッサ・ヘルスターン	集英社	778.253
	『Women in Hollywood ハリウッドの女神 100 年伝説』		近代映画社	778.253
映画	『大人のための「ローマの休日」講義 オードリーはなぜベスパに乗るのか』	北野 圭介	平凡社	778.253
	『「ローマの休日」を仕掛けた男』	ピーター・ハンソン	中央公論新社	778.253
英語	『ローマの休日　名作映画完全セリフ集』	曽根田 憲三／訳	フォーインスクリーンプレイ事業部	837.7
	『ローマの休日』で学ぶ英会話	村川 義郎	南雲堂	837.8
ローマ	『シネマで散歩、ローマの旅』		近代映画社	778.2
	『シネマで旅する世界の街』	秋山 秀一／文・写真	DAI-X 出版	778.2

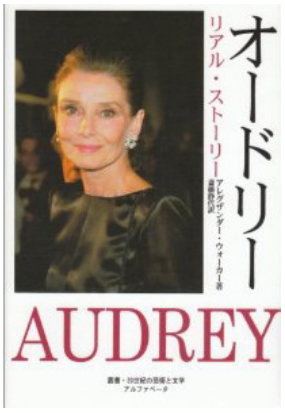
『ローマの休日』フィルムデータ

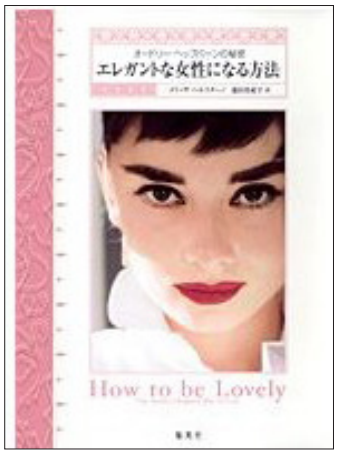
製作年：1953 年
製作国：アメリカ
時　間：118 分

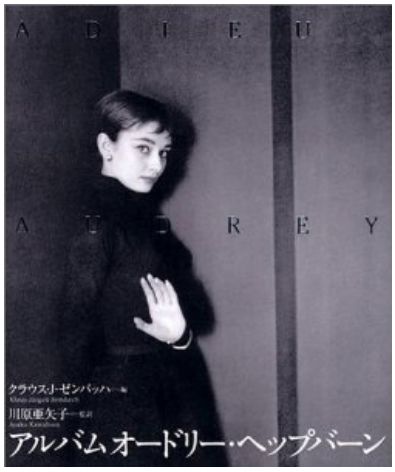
監督：ウィリアム・ワイラー
原題：ROMAN HOLIDAY
出演：オードリー・ヘップバーン、グレゴリー・ペック

オードリー・ヘップバーン


Audrey Hepburn
オードリー・ヘップバーン
オートグラフ
コレクション
SCREEN SPECIAL EDITION

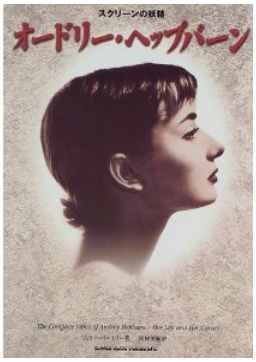

オードリー
リアル・ストーリー
AUDREY

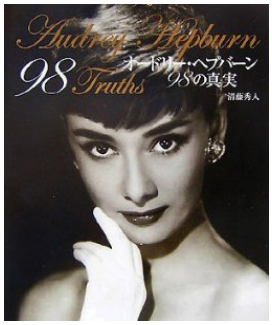

エレガントな女性になる方法
How to be Lovely


A D I E U
A U D R E Y
クラウス J. ゼンバッハ
川原亜矢子
アルバム オードリー・ヘップバーン

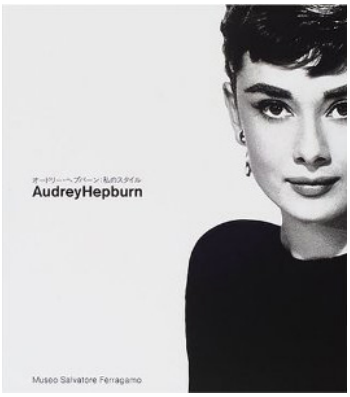
オードリー・ヘップバーン物語
Barry Paris
バリー・パリス 永井淳

永遠のファッション・アイコン
オードリーに学ぶ
おしゃれ練習帳
清藤秀人

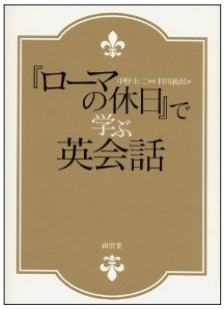

スクリーンの妖精
オードリー・ヘップバーン


Audrey Hepburn
98 Truths
オードリー・ヘップバーン
98の真実
清藤秀人

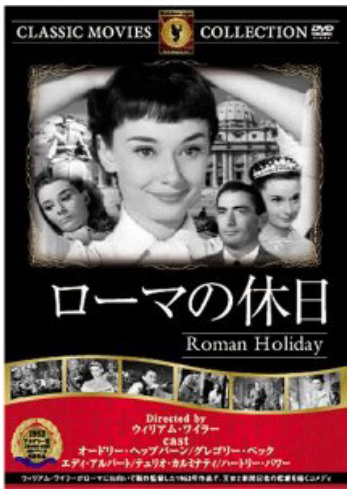
ローマの休日


AudreyHepburn
Museo Salvatore Ferragamo

「ローマの休日」を仕掛けた男
不屈の映画人ダルトン・トランボ
ピーター・ハンソン
DALTON TRUMBO,
HOLLYWOOD REBEL
A CRITICAL SURVEY
AND FILMOGRAPHY

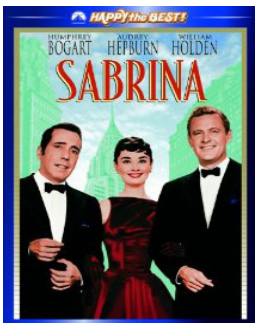

『ローマの休日』で学ぶ
英会話

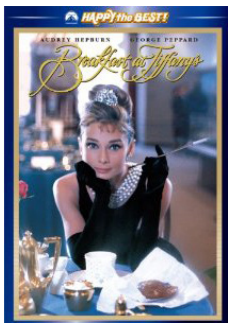
大人のための
「ローマの休日」講義
北野圭介


CLASSIC MOVIES COLLECTION
ローマの休日
Roman Holiday
Directed by
ウィリアム・ワイラー
cast
オードリー・ヘップバーン/グレゴリー・ペック

WAR AND PEACE

AUDREY HEPBURN
FRED ZINNEMANN'S
THE NUN'S STORY
PETER FINCH


HAPPY the BEST!
HUMPHREY BOGART
AUDREY HEPBURN
WILLIAM HOLDEN
SABRINA


HAPPY the BEST!
AUDREY HEPBURN
GEORGE PEPPARD
Breakfast at Tiffany's

cinema column

一期一会の「休日」 K.M.

お互いに愛していながら、「平日」モードに戻って、別れていかなければならないアン王女 (オードリー・ヘプバーン) とジョー（グレゴリー・ペック）の切ない心情が、胸に沁み込んでくるが、余計な感傷は「あおらない」立派な別れのラストシーンにしびれました。

この作品、全編素晴らしいシーンにあふれていますが、ストーリーの結末が、もしアン王女とジョーが結ばれてめでたしめでたしであったら、名作とは言われても、永遠の名作として、これほど長く愛され続けることはなかったと思います。この名ラストシーンの中で、特に私の印象に残ったポイントは以下の通りです。

① 記者からの「印象に残った場所は？」の質問に対して、アン王女が「いずこも忘れ難く、よしあしを決めるのは困難‥‥」と外交辞令的回答をしかけて中断、ジョーの方を見つめて「‥‥いえ、ローマです。今回の訪問は永遠の思い出となるでしょう‥‥」と毅然たる態度で答えるところ。
② 各社記者との接見シーンで、順番が回ってきたジョーと握手をして、アンがつぶやいた「So happy」というフレーズ。実はこの作品で、アン王女はこのフレーズを二回発している。もう一つは出会いの頃。
③ アン王女の会見場から退出のシーン。記者に背を向けて階段を上るアンの顔は、泣き出したい気持ちをぐっと耐えている一人の女性の顔。それが振り向いた時は、王女として精一杯の笑顔に。それを見守るジョーが、眼で「大丈夫かい、頑張れ」と語りかける。アンも目で「ええ、さようなら」答える 。アンの足音が遠ざかっていく。見送るジョーの眼にたたえられた涙、いまにもあふれて流れ落ちそうで、流れ落ちない男の涙。
④ 人気がなくなった会見場にジョーが佇んでいる。 そして、出口の方へ向き直りポケット手で会場から一人去ってゆく。恐らく「これで良かったんだ」とほろ苦く自分に言い聞かせながら‥‥。

ヘプバーンもペックも、もういないんだと思うと、しみじみとした気持ちになります。〝永遠の妖精ヘプバーン〟は、20 年前 63 歳で病死。1993 年 1 月 21 日の葬儀の委員長は、グレゴリー・ペックだったそうです。そのペックもなくなって 10 年になります。

『父と暮せば』（7/18 上映）の感想

- 戦争の恐ろしいこと、二度とおこさないこと、この映画を見て感じました。
- 宮沢りえちゃんの演技に感動しました。体験された方は苦しいけれど、戦争について具体的に語られるのは、心にしみますし、考えさせられます。戦争は反対します。感動しました。
- はだしのゲンが、図書館で自由にアクセスできる様に求めます。
- 広島の悲しさがよく表現されていた。そうだ生きるのだ。死んだ人の分まで生きること。日本が戦争したのですべてこうなった結果です。人間の愚かさなり。人間の無常なり。人間がわからない。生死がわからない。でも生きるのだ！！
- 原爆の恐ろしさをあらためて知りました。何の罪もない、一般市民をむごい目にあわせ、二度と原爆は使ってはいけない！！！
- 一番後ろの席ではセリフが聞きづらかった。もう少し大きな音量だったら感動できたのにと、残念。反戦映画として大変異色で心にしみました。
- 明るくなるのが早過ぎ。クレジットが出ている内にどんどん席を立ち、最後迄見られず残念でした。

これが気になります。どうしてここなのか、聞き逃してしまいました！

年間 2,000 円（1 口）で、
シネマの賛助サポーターになろう !!
いつなるの？

今でしょ！

登録は市民活動センターへ！

皆様の投稿をお待ちしています！　市民活動コーナー入り口のメールボックスに入れてください。